

安全だより

発行

公益社団法人 仙北市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会 令和5年11月 第48号

「安全に事故防止に努めよう」

安全・適正就業委員長 田村 弘樹

紅葉の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年度の安全就業パトロールにおいて、ヘルメット未着用により2名の会員に警告書を発行するという残念な結果になりましたが、以降「安全だより」での注意喚起や会員同士の呼びかけの成果により減少傾向にあります。

また傷害・物損事故もなく無事故を継続しており、安心しています。今後もあらゆる事故防止に務めて下さるようお願い致します。

寒さに向かう季節、風邪など召されませぬようお体に気を付けてお過ごしください。

無事故を目指して
全国統一スローガン

「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

(令和5年度から令和7年度まで)

★10~12月までの当センター安全スローガン

「安全は 体調管理と 心のゆとり」

- 早めのライト点灯を
- 降雪期は十分な車間距離と早めのブレーキを!!



令和5年度上半期当センター事故発生状況

◆発生件数…物損事故、傷害事故共に0件

10月22日現在 無事故 441日継続中

コロナウイルスについて

濃厚接触者となった場合、就業先に安全に働くという報告をしたいので、検査を受けた結果をお知らせくださいますようお願いします。

安全・適正就業現場パトロール結果報告

7月4日~7月28日の期間、あわせて15ヶ所を巡回。連合会による安全就業現場パトロールは10月17日に実施しました。

◆ヘルメット未着用 2名(草刈り・剪定作業)

⇒昨年度未着用 3名

1名は車に取りに行きすぐに着用し作業に戻ったが、1名は現場に持ってきていなかった為休憩時に取りに行ってから作業するよう厳重注意。

◆服装不適 1件(畠仕事) ⇒昨年度0件

日陰のない現場で帽子なし、半袖作業。強い日差しから体を守る服装で作業するよう注意。

…水分補給、虫・蜂対策のスプレーの準備は各現場で徹底されていました。

冬困い作業の事故防止

●ヘルメット着用を徹底すること。

●材料の運搬や設置の際は、周囲の安全確認を必ず実施すること。

●脚立や梯子を使用する時は、適正な使用方法で就業すること。



除雪中の事故にご注意ください

●除雪車通過後の転倒に注意。

●道路に面した作業場所では自動車に注意。

●ヘルメットは必要に応じて着用すること。

●作業は基本的に2名以上ですること。

●強風や大雪の悪天候など、危険と判断される場合は作業を控える等、安全な就業を優先すること

※自宅での作業の際も、

油断せずに安全に作業することを十分に

心がけてください。

